

ら先、観光として何度も訪れることがあるかもしれませんが、青学年の仲間と行く修学旅行は一度きりです。心の中にかげがえのない思い出がたくさん残ったことでしょう。また、友達の個性や良さを改めて見つけることができた旅でもあったと思います。今回の旅行で3年生の絆はさらに深まりました。この仲間とともに、これからの中学校生活をより良いものにしてほしいと思います。特に学園祭や合唱祭での活躍を楽しみにしています。



中学生の今は、人生の中でも今しかない時間です。全力で一歩一歩進んでいってほしいと思います。そして、生徒にはこの旅行に送り出してくださった保護者の皆さまに感謝の気持ちを忘れず、これからの中学校生活を頑張してほしいと思います。

## 生徒会委員会

毎朝、生徒玄関前の生活委員の大きな声の挨拶で1日が始まります。ボランティア委員会の生徒は、落ち葉清掃や花へ水やりをしています。保健環境委員は、健康観察簿の配布と回収を行います。放送委員は朝・昼・下校時に放送を流します。図書委員の仕事は昼休みの図書当番です。応援委員は壮行会など行事で活躍します。生徒が学校づくりの主体となり、意欲的に生徒会活動に取り組んでいます。



最近では、ボランティア委員会が2月に種を蒔いたマリーゴールドが花を咲かせ始めました。学校だけでなく西中地域も花のある地域になればという願いを込めて、池田小、舞鶴小、中央公民館、西公民館、西高、県立大学に大きく育ったマリーゴールドの苗を寄贈しました。西公民館では地域の方に配ってくれるとのことでした。西中の生徒の活動が少しでも地域に貢献できればと思います。



## 生徒玄関の水槽

昨年度の青雲祭で保護者の皆様にご協力いただいた「ピオラ募金」(募金いただいた方に生徒が育てたピオラをお持ち帰りいただく)で集まった募金を利用し、生徒玄関で熱帯魚の飼育を始めました。生徒は毎日、登下校時に水槽の中を泳ぐきれいな熱帯魚を観察することができ、癒やしの場になっています。

熱帯魚を飼育することは昨年度の生徒会本部役員が全校生徒にアンケートをとり、決めました。生徒会では、自分たちの生活環境を良くしようと頑張っています。また、今年も引き続き、活発な生徒会活動に期待しています。

